

令和元年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「ムビレ郡ニャルトンボ小学校における教育環境改善計画」の完了

ムビレ郡ニャルトンボ小学校において、令和元年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「ムビレ郡ニャルトンボ小学校における教育環境改善計画」（教室棟等の建設のための資金提供）により実施された学校施設の建設が、本年12月までに完了しました。

同プロジェクトは、新規教室棟1棟、トイレ棟1棟、教員寮及びトイレ1棟を建設、また、未完成の既存教室棟2棟を完工し、生徒及び教員の学習机を整備するもので、同地域で活動しているNGO「メソジスト開発救済機構」により実施されました。

同プロジェクトが完成する以前は、適切な教室棟を1棟も所有しておらず、藁葺き屋根の仮設教室や木陰での青空教室を利用し授業を行っており、学習机等の設備も不十分な状態でした。

同団体によると、ある生徒からは「1年生の時からずっと藁葺き屋根の仮設校舎で授業を受けてきたが、ついに頑丈で快適な校舎で、学習机を使って勉強ができるようになった」、教師からは「学校に併設された快適な教員寮に住むことができるととても嬉しい」、保護者からは「頑丈な校舎のおかげで、これからは雨期が来ても子どもたちの学習が中断されることがなくなる」などのフィードバックが寄せられており、今回のプロジェクトにより、同校の学習環境が大幅に改善されていることが伺えます。



教室棟 1



教室棟 2



教員寮



トイレ棟 1



トイレ棟 2



日本の支援を示す看板

写真提供 MeDRA